

道の駅整備の進め方について

1 目的

本市では、国道 17 号上武道路の全線開通（平成 28 年度予定）を契機として、新たな「道の駅」の設置を推進しており、赤城南麓の自然や地域資源を本市内外に発信し、地域の魅力を高め、地方創生を具現化する場としての施設整備を目指す。

2 これまでの主な取り組み

<H26> 基本構想策定

- 候補地 「関根町ほか地内（上り線）」
- 整備コンセプト「前橋の魅力を発信し、地域資源が体感できる、都市と農村の交流空間」

<H27> 基本計画（方針）策定

- 取組方針「ここにしかない赤城を味わい、ここでしかできない赤城を体験する」
- 周辺地域からのアクセス道路のルート

<H28> 地元説明会の開催

- 日時と場所：6 月 3 日（金）19 時～20 時、南橋公民館
- 内容：道の駅計画の検討状況説明
- 対象：関根町、田口町、川端町、富士見町横室、富士見町原之郷（原西）の住民候補エリア一団の土地所有者
- 出席者：90 名
- 主な質問：上武道路から道の駅へのアクセスについて
周辺通学路の安全確保について 等

3 今後の進め方

当初は、導入施設と整備・運営手法を市が選定した上で全体（設計・整備・運営）の実施主体となる事業者を公募する予定であったが、集客力があり、効率的な運営が可能な道の駅を整備するためには、早い段階で運営事業者を選定し、協議の上で施設を決定することが必要である。（運営者視点での施設決定が集客【成功】に繋がる）

このことから、当初の計画を変更し、先行して民間事業者から事業計画案（企画・設計・運営）を公募し、事業全体の進捗を図って行く。

4 事業スケジュール

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
当初計画案	○サウンディング ○施設決定	○仮設計 ○土地収用法事業認定	○用地買収 ●事業者公募 ○実施設計	○建設	○施設オープン ○運営
変更計画案	○サウンディング ●事業計画案公募 (計画付事業予定者公募) (11～12 月)	○事業予定者決定・協議書締結 ○施設決定 ○実施設計	○土地収用法事業認定 ○用地買収	○建設	○施設オープン ○運営

5 サウンディング型市場調査

事業計画案（計画付事業予定者）を公募するにあたり、サウンディング型市場調査を実施する。本調査において道の駅への参画可能性等について民間事業者と意見交換を行なうことにより公募条件等を作成する。

○実施スケジュール

平成28年 8月中旬～ 9月下旬

実施要項の公表、説明会の開催、サウンディング参加申込

10月中旬～10月下旬

サウンディング実施

○実施主体：前橋市

6 協議会の開催予定

○第5回会議 8月8日（月）14時から（市役所11階南会議室）

○第6回会議 11月頃開催予定

○第7回会議 平成29年3月頃開催予定

7 今後の業務発注について

○事業計画案公募に係るコンサルティング業務発注

①業務内容：事業計画案（計画付事業予定者）の公募要項作成、公募などの支援業務

②事業費：約15,000千円（当初予算額）

③業務発注手続き：平成28年8月下旬～9月

④契約期間：平成28年10月～平成29年3月